

令和2年度福島県子どもの心のケア事業

専門職派遣事例紹介

～「離乳食講座」への託児スタッフの派遣～

機関名：楡葉町

□専門職派遣を活用した事業

〈離乳食講座〉

震災によって中断していましたが、町内に居住する乳幼児が増えてきたことや保護者の要望により、令和元年から再開しました。4ヶ月頃～1歳6ヶ月までの乳幼児と保護者を対象として、離乳食の調理方法や進め方を、管理栄養士から学び、相談するとともに、参加者同士が交流を持つ場として開催しています。

□専門職種と派遣申込理由

〈託児スタッフ〉

事業の目的の一つに、「おんぶ」の利点を感じてもらうことを掲げているので、おんぶでの参加を勧めていますが、おんぶに不慣れである場合や、当日のお子さんの状態でおんぶができない場合など、託児が必要となることがしばしばあります。しかしながら、町内では託児のスタッフが確保できないため、申し込みました。

□専門職派遣による効果

託児によって、参加者は集中して取り組み、保護者同士での交流を図ることができました。また、託児担当者は保育士や子育て経験者であることから、保護者の不安や悩みに対してアドバイスをしていただき、参加者、スタッフともに和やかな雰囲気で行うことができました。

□今後の市町村事業と専門職について

専門職への依頼は、託児でしたが、それだけではなく、保護者に寄り添って関わってくださるので、保護者の皆さんに居心地の良さを感じていただけたのではないかと思います。今後も、子育て支援の一つとして継続していきたいと考えています。